

令和4年 工業中毒等災害発生状況

愛知労働局 労働基準部

No.	発生月	業種	被害	疾病名	災害の概要	原因物質等
1	1月	その他の 金属製品製造業	休業1名	シンナー中毒	古い油が付着した機械の清掃作業をラッカーシンナーを用いて3時間ほど行った。帰宅後に体調不良となり病院を受診したところシンナー中毒であると診断された。	ラッカーシンナー (メタノール、酢酸エチル、トルエン等混合物)
2	1月	その他の 建築工事業	死亡1名	酸素欠乏症	化学合成用のタンクのメンテナンス後の窒素充填作業の際、蓋の閉止が不十分だったため、漏洩した窒素が建屋内に充満して工場建屋が酸欠状態となり、工場建屋に部品を取りに行った被災者が酸素欠乏症により死亡した。	窒素
3	3月	医薬品製造業	休業1名	シアン化水素中毒	工場の試験・検査室内にて、シアン水素化ホウ素ナトリウムの入った金属製の缶を開封したところ、缶より噴出したガスを吸引し、息苦しさや手足のしびれなどの身体の異常を感じ動けなくなった。病院へ搬送され、シアン化水素中毒と診断された。	シアン水素化 ホウ素ナトリウム
4	10月	その他の建設業	休業7名	一酸化炭素中毒	工場の屋上に設置された排気装置のファン整備作業中、排気ダクト周辺の作業者が体調不良を訴え、救助活動を行っていた労働者も含め7名が一酸化炭素中毒となった。	一酸化炭素

※「休業」は、1日以上の上の休業を伴う災害で、他の統計値に使用する休業4日以上とは基準が異なる。